

信大マンドリンクラブ同窓会
甲信越支部が初の対外演奏会
真田十勇士ガーテンプレイス
上田市内

信州大学マンドリンク
ラブ同窓会甲信越支部は
13日、「マンドリンコン
サート」を上田市原町の



信大マンドリンクラブ同窓会甲信越支部が演奏

真田十勇士ガーテンプレイスで開催した。同窓会員が支部総会以外に、一般向けコンサートを行うのは初。この日は上田市と周辺市町在住会員を中心に、県内各地から16人が出演。クラシックから童謡、歌謡曲まで幅広い曲目を演奏し、まちなか

に美しいマンドリンの音色を響かせた。

同甲信越支部は約230人が所属しており、4年前の創部50周年記念式典を機に再び楽器を手にするようになった会員が多いという。うち東北信地域の会員は月1回ほど、有志が集まり演奏を楽しむようになった。この日のコンサートは上田商工会議所の協力を得て、有志が初めて対外コンサートとして開催したものだ。同窓会前会長・庄村靖弘さんの指揮で、メンバ―は「ラバースコンチェルト」「涙のトツカー丘」「みかんの花咲く丘」「津軽海峡冬景色」と親しみやすい曲を届け、最後の曲にはマンドリンオリジナル曲「古戦場の秋」を選曲した。上田を

舞台とする合戦の豪放さと悲哀を表した曲で、聴衆を魅了。来場者は「秋晴れの下、素敵な会場で素敵な音楽が披露され良いイベント」と話した。上田市在住のメンバ―・日野博明さん、金井正広さんらは「今回のコンサートを機に、様々なイベントや病院・介護施設などでの演奏を行っていきたい」と話した。